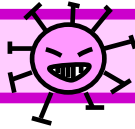


感染症に気をつけよう!

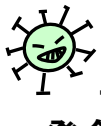
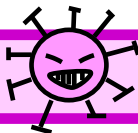
2018年【1月号】

横浜市内の感染症 流行状況

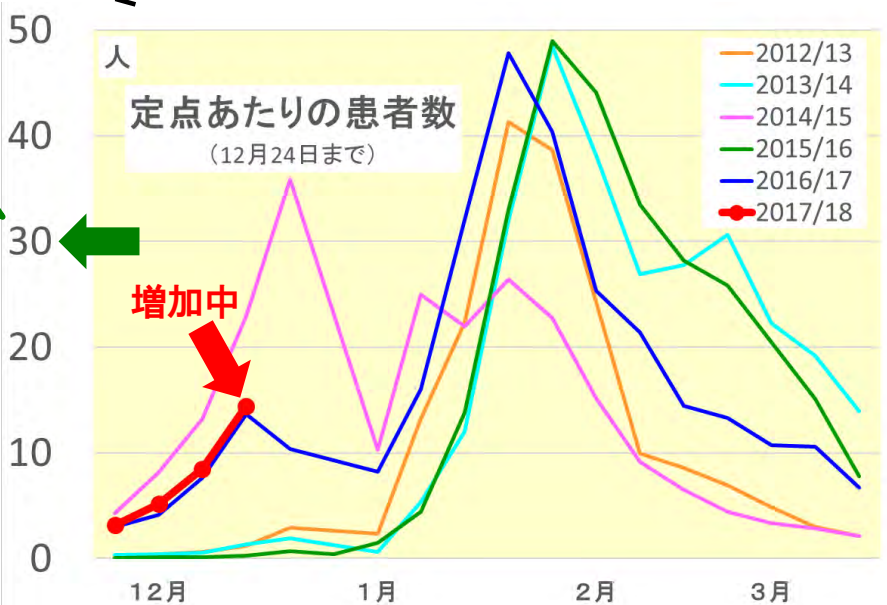


感染症	流行状況		説明【解説付き既刊号等】 ← クリック
インフルエンザ	注意報	増加	12月下旬に定点あたりの患者数が10人を超えて、 流行注意報 が出されました。【'17.12号】
咽頭結膜熱 (プール熱)	やや流行	増加	例年のピークは夏ですが、2015年と同様に11月初めから増加しています。【'17.6号】【 ちらし 】
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	やや流行	増加	11月上旬頃から、増えて来ました。過去6年間で、最も多い状況が続いています。【'15.3号】

今、気をつけたい感染症 インフルエンザ



例年1月には30を上回り、[流行警報](#)が発令されています。



予防の基本は、[正しい手洗い](#)です。
かかったかな!と思ったら、[咳エチケット](#)を守り早めに受診しましょう。



こんな症状は、[重症化のサイン](#)です。
すぐに受診してください。

呼びかけに答えない・呼吸が早く息苦しい・胸の痛みが続く・症状が長引き悪化

